

試合方法・順位決定方法

先ず、メンバーにナンバーを振ってください(クジの番号でもOK)。

男性は1番から2,3と順番に、女性は9番から8,7と(8人チームは8番から)順番に振ってください。

オーダー表の同じ番号のところへ名前を入れて下さい。試合順序ごとに対戦表があります。

例

1: A野 2: B山 3: C本 4: D藤 5: E下 6: F田 7: G川 8: H谷 9: I村

8名編成の例

9名編成の例

第1試合 8人用①	第2試合 8人用①	第1試合 9人用①	第2試合 9人用①
① A野 2 B山	1 A野 ③ C本	② B山 9 I村	4 D藤 5 E下
3 C本 ⑧ H谷	② B山 4 D藤	3 C本 8 H谷	③ C本 6 F田
4 D藤 7 G川	5 E下 8 H谷	4 D藤 7 G川	2 B山 7 G川
5 E下 6 F田	6 F田 7 G川	5 E下 6 F田	1 A野 9 I村
① A野 ⑧ H谷	② B山 ③ C本	1 A野 ② B山	③ C本 8 H谷

対戦の際、不平等を少なくするため、ハンデを付けます。

男女ミックスダブルスを基本として、

1: 当方が男子ダブルスの場合は相手に1点。(0-1から試合開始)

2: 当方が女子ダブルスの場合は相手から1点。(1-0から試合開始)

3: 当方が左利き同士のダブルスの場合は相手から2点。(2-0から試合開始)

考えられる最大ハンデは当方が男子ダブルス(-1)、なおかつ、

相手が左利き同士(+2)の女子ダブルス(+1)で、0-4からのスタートです。

但し、女子ダブルス対左利き同士のダブルスの時などは2-2ではなく、0-0から試合開始します。

ハンデが付いた場合は、例として2-0からスタートであれば、得点板に

2-0を入れてからじゃんけんして、サーブ、コート等を決定してからの試合開始になります。

順位決定は1対戦の勝ち負けを優先しません。1対戦あたり5試合を例として7対戦すると、

5×7=35試合すべてをカウントします。例えば18勝17敗という数え方で順位を決定します。

1対戦で3-0で負けが決定していたとしても4,5番の試合を勝てば2勝3敗でカウントします。

よって、1試合目を2勝3敗としても2試合目に5勝0敗となれば合計7勝3敗となり、

1試合目、2試合目をともに3勝2敗のチームは合計6勝4敗となり、先のチームより

下位になります。

1つの対戦が終わったら勝ったチームの責任者が本部席に結果を提出、及び

本部席横の対戦表に3-2、1-4等の結果を記入して下さい。

おぼえがき

1:	2:	3:	4:	
5:	6:	7:	8:	9: